【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】令和7年4月28日(2025.4.28)

【公開番号】特開2022-173092(P2022-173092A)
【公開日】令和4年11月17日(2022.11.17)
【年通号数】公開公報(特許)2022-212
【出願番号】特願2022-70558(P2022-70558)
【国際特許分類】
Ｂ６６Ｃ 23/26(2006.01)
Ｂ６６Ｃ 23/42(2006.01)
Ｂ６６Ｃ 23/82(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６６Ｃ 23/26 C
Ｂ６６Ｃ 23/42 A
Ｂ６６Ｃ 23/82 Z

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月18日(2025.4.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
移動式クレーン（１）の伸縮式ブーム（４）に個別に取付可能な２つのガイサポート（４０）を備え、前記伸縮式ブーム（４）を固定するためのガイシステムであって、
それぞれが前記ガイサポート（４０）の１つを装着し、取外可能に固定することができる、２つのフレーム部品（１２，１３）を有し、
前記ガイサポート（４０）を前記伸縮式ブーム（４）上に自己装着し、輸送中に前記ガイサポート（４０）を支持するための取付装置（１０）を備える
ことを特徴とするガイシステム。
【請求項２】
調整ユニット（２０）によって、前記フレーム部品（１２，１３）が互いに対して移動可能である
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項３】
前記取付装置（１０）は、前記伸縮式ブーム（４）に取り付けることができない
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項４】
前記取付装置（１０）が、前記フレーム部品（１２，１３）上に配置された前記ガイサポート（４０）と実質的に平行に方向付けられるように、
前記伸縮式ブーム（４）が、
前記フレーム部品（１２，１３）の間に上方から収納される取付位置から、
前記取付装置（１０）が前記取付位置よりも小さい幅である搬送位置へ、及びその逆に、調整ユニット（２０）によって移動され得る
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項５】
前記フレーム部品（１２，１３）は、前記ガイサポート（４０）が前記フレーム部品（

１２，１３）に取り付けられたときに、
　直線的に移動可能であり、好ましくは、前記ガイサポート（４０）の長手方向軸に垂直な方向に移動可能である
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項６】
　前記取付装置（１０）は、少なくとも１つのガイド手段（２２）、特にガイドレール又はガイドロッドを備え、
　前記ガイド手段（２２）に沿って前記フレーム部品（１２，１３）が変位可能である
ことを特徴とする請求項５に記載のガイシステム。
【請求項７】
　調整ユニット（２０）は、少なくとも１つの油圧式、電気式、又は機械式に作動可能なアクチュエータ（２４）、特にリニア又は半径方向駆動装置を備え、
　前記アクチュエータ（２４）によって、前記フレーム部品（１２，１３）が変位可能であり、
　前記アクチュエータ（２４）は、好ましくは、前記移動式クレーン（１）の動力システムに接続することができる
ことを特徴とする請求項５に記載のガイシステム。
【請求項８】
　前記取付装置（１０）は、前記移動式クレーン（１）に、特に前記移動式クレーン（１）の下部走行体（２）に取外可能に締結するための締結手段を備える
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項９】
　前記フレーム部品（１２，１３）が、前記ガイサポート（４０）を載置し、取外可能に固定することができる台（１４，１５）を含み、
　前記台（１４，１５）は、載置された状態で前記ガイサポート（４０）の長手方向軸が互いに平行になるように配向されるように構成されている
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項１０】
　前記取付装置（１０）は、固定手段（１８）を備え、
　前記固定手段（１８）によって、前記ガイサポート（４０）を前記フレーム部品（１２，１３）に取外可能に固定することができる
ことを特徴とする請求項１に記載のガイシステム。
【請求項１１】
　請求項１から１０のいずれか１つに記載のガイシステムのための取付装置（１０）。
【請求項１２】
　車輪付シャーシを備える移動式の下部走行体（２）と、
　前記下部走行体（２）に旋回可能に取り付けられた上部構造体（３）と、
　前記上部構造体（３）に揺動可能に取り付けられた連結部（４ａ）及び前記連結部（４ａ）に変位可能に取り付けられた１つ又は複数の伸縮部（４ｂ）を備える伸縮式ブーム（４）と、
　請求項１～１０のいずれか１項に記載のガイシステムとを備えており、
　前記ガイサポート（４０）が、前記連結部（４ａ）のカラーに揺動可能に取付可能である
ことを特徴とする移動式クレーン（１）。
【請求項１３】
　前記下部走行体（２）は、前記取付装置（１０）を締結する締結手段を備え、
　前記取付装置（１０）は、クレーン運転中に前記移動式クレーン（１）上に留まることができるように、前記締結手段によって前記移動式クレーン（１）上に装着されることが好ましく、
　装着された前記ガイサポート（４０）によって前記取付装置（１０）上に前記伸縮式ブ

ーム（４）を支持することができる
ことを特徴とする請求項１２に記載の移動式クレーン（１）。
【請求項１４】
移動式クレーン（１）の伸縮式ブーム（４）に、請求項１～１０のいずれか１項に記載のガイシステムのガイサポートを自己取付する方法であって、
前記移動式クレーン（１）とは別個に輸送車両（６０）によって輸送されるガイサポート（４０）が固定された取付装置（１０）を準備し、
前記移動式クレーン（１）により前記取付装置（１０）を吊り上げ、
前記取付装置（１０）を前記移動式クレーン（１）の下部走行体に固定し、
前記ガイサポート（４０）の前記取付装置（１０）への接続を解除し、
前記ガイサポート（４０）に対して位置決めするために、前記伸縮式ブーム（４） を降ろし、
それぞれの前記ガイサポート（４０）を前記伸縮式ブーム（４）に接続する
ことを特徴とする方法。
【請求項１５】
前記取付装置（１０）を、調整ユニット（２０）によって、全幅を小さくした搬送位置から、前記伸縮式ブーム（４）を上方から収納させることができる取付位置に移動させ、
好ましくは前記伸縮式ブーム（４）を前記フレーム部品（１２，１３）の間に伏せた後に、
前記取付装置（１０）に固定された前記ガイサポート（４０）と実質的に平行になるように配向される
ことを特徴とする請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
前記ガイサポート（４０）の取付が完了した後、
前記取付装置（１０）は、
クレーン運転中、下部走行体（２）上に留まり、
その結果、前記移動式クレーン（１）を使用場所に移動させるために、
前記伸縮式ブーム（４）は、それに固定された前記ガイサポート（４０）によって
前記取付装置（１０）上に置かれることができる
ことを特徴とする請求項１４に記載の方法。
【請求項１７】
前記ガイサポート（４０）の取付が完了した後、
前記取付装置（１０）は、
クレーン運転中、下部走行体（２）上に留まり、
その結果、前記移動式クレーン（１）を使用場所に移動させるために、
前記伸縮式ブーム（４）は、それに固定された前記ガイサポート（４０）によって
前記取付装置（１０）上に置かれることができる
ことを特徴とする請求項１５に記載の方法。